



出展するコーヒーカップ（一部）

平成 25 年 7 月 1 日（月）
あいち産業科学技術総合センター
瀬戸窯業技術センター 製品開発室
担当 寺井、宮田
電話 0561-21-2116、2117
愛知県産業労働部 産業科学技術課
管理・調整グループ
担当 加藤(久)、山口
内線 3389、3388
ダイヤルイン 052-954-6347

「世界のコーヒーカップ展」を開催します

—あいち産業科学技術総合センター所蔵品を瀬戸市美術館で展示公開します—

あいち産業科学技術総合センター瀬戸窯業技術センターと瀬戸市美術館は、世界各国の食卓を飾ったコーヒーカップ製品を一堂に集めて展示公開する「世界のコーヒーカップ展」を8月3日（土）から9月29日（日）の約2ヶ月間、瀬戸市美術館で開催します。

当センターでは旧愛知県デザインセンター^{※1}所蔵の海外参考品の中から食器やノベルティなどの陶磁器製品を引継ぎ、所蔵しています。このたび、瀬戸市の陶祖 800 年祭^{※2}を記念し、瀬戸市美術館において当センター所蔵製品を展示する運びとなりました。

この展示では、1980年代に国や県の海外貿易振興拠点などを通じて世界の51都市から収集され、現在まで保存されてきたコーヒーカップ製品約100点を展示します。

ぜひこの機会に、世界の陶磁器製品と世界の陶都・瀬戸による産業と陶磁文化のコラボレーションをお楽しみください。

1 展示会の名称

陶祖 800 年祭記念 県・市共同企画展「世界のコーヒーカップ展」

2 会期

平成 25 年 8 月 3 日（土）から 9 月 29 日（日）までの約 2 ヶ月間

午前 9 時から午後 5 時まで（入館は午後 4 時 30 分まで）

※8月13日（火）と9月10日（火）は休館日です。

3 会場

瀬戸市美術館（瀬戸市西茨町 113 番地の 3 瀬戸市文化センター内）

4 入場料

企画展のみの場合 一般 300 円 高校生・大学生 200 円

※20名以上の団体は2割引

※中学生以下、65歳以上、妊婦、障害者手帳をお持ちの方は無料

5 展示内容

世界 37 カ国で生産されたコーヒーカップ製品約 100 点を展示します。

これらは各国の一般家庭で日常的に使用されており、また、よく売れていると思われるものであることを基準に、国や県の海外貿易振興拠点などを通じて 1980 年代前半に下記の世界 51 都市で収集されたものです。

<収集地>

- 北米 (ニューヨーク、ダラス、ロサンゼルス、トロント、バンクーバー)
- 中南米 (メキシコ、ボゴダ、カラカス、キトー、ブエノスアイレス)
- オセアニア (シドニー、メルボルン)
- アジア (ニューデリー、カラチ、コロンボ、シンガポール、ジャカルタ、クアラルンプール、バンコク、香港、マニラ、ソウル、北京)
- 中近東 (イスタンブール、テヘラン、ドバイ)
- ヨーロッパ (パリ、ロンドン、ダブリン、ハンブルグ、フランクフルト、ブリュッセル、コペンハーゲン、ストックホルム、オスロ、チューリッヒ、アテネ、マドリード、リスボン、ワルシャワ、ベルグラード、ブカレスト、ソフィア)
- アフリカ (カイロ、アルジェ、ナイロビ、ハラレ、キンシャサ、ドアラ、ラゴス、アクラ)

6 主催等

主催：あいち産業科学技術総合センター瀬戸窯業技術センター、瀬戸市美術館

協力：瀬戸地域窯業技術協議会

7 問い合わせ先

あいち産業科学技術総合センター瀬戸窯業技術センター

担当：寺井、宮田

電話：0561-21-2116（代表）、FAX：0561-21-2128

【用語解説】

※1 愛知県デザインセンター

産業貿易館西館において、新製品の企画開発に必要なデザイン情報の提供、デザイナー等の人材養成などを行ってきた。平成 25 年 4 月 1 日、「知の拠点あいち」に所在するあいち産業科学技術総合センター（本部）に移転するとともに、従前の業務に加えて三次元造形装置などの機器を用いて産業デザインを意識したモノづくり支援を行う「産業デザイントライアルコア」に発展改組された。

愛知県デザインセンターにおいて展示していた収集品は、あいち産業科学技術総合センター瀬戸窯業技術センターに引継がれた。

※2 陶祖 800 年祭

瀬戸焼の開祖といわれる鎌倉時代の陶工、加藤四郎左衛門景正（通称：藤四郎）の偉業を広く紹介し、陶都・瀬戸の再発見と発展につなげることを目的として、平成 24 年から平成 26 年の 3 年間、瀬戸市内で数々の記念事業が行われている。